

2024(令和6)年度 TEARDROPS 事業報告書

1. 基本情報

事業年度: 2024年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

団体名: TEARDROPS

所在地: 兵庫県神戸市西区伊川谷町

連絡先: 080-3862-4153(代表携帯) / npoteardrops21@gmail.com

2. 各事業報告

2.1. 無料学習室 2022年8月開校(3年目)

(1)事業目的

本事業は、神戸市西区伊川谷地域において、すべての子どもたちが安心して学べる環境を整えることを目的として実施しています。とりわけ経済的・地理的な理由から学習の機会を十分に得られていない中高生に対し、月に2回、コープデイズ神戸西の地域スペースを活用した無料の学習支援・自習環境の提供を行っています。

(2)事業内容



学習場所: コープデイズ神戸西2F つどいの部屋
対象学年・人数: 小学校低学年～中学生
開催日時・頻度: 月2回、第1・3日曜日 13:00～17:30
学習科目: 主要5教科 (国語、算数/数学、理科、社会、英語)
学習形態: 個別指導、少人数グループ学習、自習形式
指導方法: 学校の宿題支援、苦手科目の克服、定期テスト対策、学習習慣の定着支援]
その他特記事項: 必要に応じて進路相談、生活相談も実施
講師人数・構成: 常勤講師1名、非常勤講師1名、大学生ボランティア1名

2.2. お寺での多世代交流事業 2023年6月開始

(1)事業目的

本事業は、地域に根ざしたお寺という場を活用し、子どもから高齢者まで多世代が気軽に集える交流の場を創出することを目的としています。世代や立場を超えた対話と関係性を育むことで、地域のつながりを強め、孤立や孤独の予防、世代間の相互理解、地域福祉の向上を図ります。また、若者が企画・運営に関わることで、地域の担い手としての意識を育み、持続可能な共生のコミュニティ形成に寄与することを目指します。

(2)事業内容

※2024年度は、運営体制の見直し等により、定期的なお寺での活動(多世代交流事業など)を一時休止しておりました。

ただし、世界メンタルヘルスデー(10月10日)にあわせて、地域の皆さまに向けて映画上映会と対話会を実施。「ボブという名の猫」という映画を鑑賞いたしました。心の健康について考えるきっかけを提供する良い機会となりました。



場所: 与楽寺

開催日時: 月一回, 日曜日のいずれか14:00~16:00

3.他団体との連携等

① 無料学習塾(しずく学習塾)2024年4月開校



連携団体名:株式会社四方継つない堂

内容:毎週水曜日17:00~19:00に、経済的困難を抱える中学生を対象に、無料の学習支援を実施。講師の派遣や学習教材の提供、面接・小論文対策などを共同で行った。

目的:教育格差の是正と学習の継続支援。

② 子ども食堂(いこいこ・いかわ)2022年4月開始

連携団体名:ふらっと・いかわ

内容:定期的な食事提供と交流の場づくりを実施。

③ 啓林館主催「食と科学のふしぎ博 in 堺 への出展」





連携団体名: **NPO**法人ふらいおん

出展内容: 食べ物や植物で染めた布でオリジナルハンカチを作ろう

4. 事業課題と今後の展望

4.1 事業課題

2024年度の活動を通じて、以下のような課題が明らかになった。

①参加者数の安定化

学習支援や多世代交流の場として一定の参加があったものの、季節・行事等によって参加人数にばらつきがあり、継続的な参加を促す仕組みづくりが課題として浮かび上がった。

②スタッフ・ボランティアの確保と定着

若者中心の運営体制を強みとする一方、学業や就職活動との両立が困難なケースも多く、長期的な人材育成・定着の仕組みが必要である。

③財源の多様化

現在は助成金に依存している側面が強く、持続可能な財政基盤の構築が今後の継続的な活動に不可欠である。

4.2. 今後の展望

次年度以降、以下のような改善策・事業展開を計画している。

①連携機関・団体とのネットワークの強化

地元自治会や他NPO、学校、大学、社会福祉協議会などとの連携を深め、課題の共有と資源の活用を進めていく。

②財源の多様化と情報発信の強化

寄付やクラウドファンディングなどを活用し、財源の安定化を目指すとともに、SNSや地域メディアでの情報発信を強化する。